



Wolt Japan と交通事故防止に関する共同取り組みを開始

2022年2月15日

MS & ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉恭三）は、フィンランド発のデリバリーサービス「Wolt（ウォルト）」を展開する Wolt Japan 株式会社（以下、Wolt）と交通事故防止に関する共同取り組みを2月より開始します。

本取り組みを通じて、当社が保有する地球約 114 万周分の走行データなど様々なデータ・ノウハウを活用し、Wolt 配達パートナーの交通事故防止の支援と事故後のサポートを推進していきます。

1. 背景

昨今の働き方改革により、副業や兼業といった働き方が選択肢となる一方、多様な働き方を支えるための環境整備が求められています。とりわけ、近年増加傾向にある、特定の企業に属さずプラットフォームサービスを介して仕事を請け負うギグワーカーに対するサポートが急務となっています。

こうした中、「CSV×DX（シーエスブイ バイ ディーエックス）」※1 を商品・サービスコンセプトに掲げ、事故のない快適なモビリティ社会の実現を目指す当社は、デリバリーサービスを通じて配達パートナーの多様な働き方をサポートし、交通安全活動にも積極的に取り組んできた Wolt と交通事故防止に関する共同取り組みを開始することとしました。

※1 CSV・・・Creating Shared Value（社会との共通価値の創造）

DX・・・Digital Transformation（データやデジタル技術を活用し、価値提供を変革させること）

2. 共同取り組みの概要

（1）Wolt 配達パートナー専用の事故対応サポート体制の構築

事故発生時に配達パートナーが利用するアプリから GPS 情報を特定することで、配達員の走行記録と周辺の地理情報を把握、迅速かつスムーズな事故状況の確認を実現します。

また、専用フォーマットに必要な情報を入力するだけで当社サービスセンターへの連絡が完了し、簡便な事故報告が可能となります。

（2）配達パートナーの交通事故防止の支援

①交通安全講習会の実施

当社が保有する走行データ・配達パートナーの事故多発地点データに基づいた安全運転のポイントを解説する交通安全講習会を実施します。

②交通安全ニュースの発行

交通安全のポイントに関するニュースを定期的に発行し、安全運転の啓発を行います。

③ヘルメットの着用の推進

自転車の配達パートナーに対しヘルメットの着用を促す制度構築を検討していきます。

（3）保険の情報提供・相談窓口の設置

全国に 53 拠点の支店網を持つ当社 100%出資の保険代理店「あいおいニッセイ同和インシュアランスサービス株式会社」と連携し、保険に関する情報提供や相談窓口を設置することで配達パートナーの任意保険加入を促し、無保険自動車・自転車の撲滅を目指します。

3. 今後の展開

当社は、デリバリーサービスの更なる拡充を目指す Wolt と連携して、配達パートナーの事故削減の取り組みを支援し、社会との共通価値創造に向けた商品・サービスのラインナップを拡充していきます。

Wolt Japan 株式会社 日本法人代表 安井春菜氏のコメント

このたび、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様との取り組みを開始することができ、大変嬉しく思っております。デリバリーサービスにおいて、配達パートナーの方々の存在は必要不可欠です。安心安全に稼働していただくための環境整備と、交通事故防止に関する支援を、より一層強化してまいります。

<Wolt について>

フィンランド・ヘルシンキで 2014 年に創業したデリバリーサービス。世界 23 カ国 245 都市以上、日本では現在 22 都道府県 38 エリア（2022 年 2 月 15 日現在）に展開しています。「おもてなしの顧客体験」を軸に、業界最高水準の配達効率性、サポートチームによる迅速なチャットサポートと温かみのあるおもてなし、地元で愛される名店の多さを重視し、さらに適性テストに合格した質の高い配達パートナーが安心できるサービスを提供しています。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

